

2008年7月29日

各位

鹿児島大学総合研究博物館  
准教授 橋本達也

## 神領10号墳 発掘調査のご案内

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当博物館の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、当博物館では、鹿児島県曾於郡大崎町横瀬に所在する神領10号墳の発掘調査を計画しております。下記の要領で実施いたしますので、皆様お忙しいこととは存じますがご都合がございましたら、ご来跡の上ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

**調査遺跡：**神領10号墳（鹿児島県曾於郡大崎町横瀬 所在）

**調査日程：**2008年8月19日（月）～9月12日（金）

雨天の場合は作業休止 土・日曜日は休まず作業をします

**見学は随時可能** 9月6日（土）午後に現地説明会の開催を計画していますが、調査の進行によって変更する場合があります。

ご来跡の際は、下記連絡先までご一報いただければ幸いです。

**調査目的：**神領10号墳 主体部確認調査・墳形確認調査

主体部の調査と周溝の調査を主に行います

**現場連絡：**橋本 090-5920-8300

**調査主体：**鹿児島大学総合研究博物館 【担当：准教授 橋本達也】

890-0065 鹿児島市郡元 1-21-30 099-285-7548（橋本直通）

**調査協力：**大崎町教育委員会社会教育課（文化財担当・内村憲和氏）

899-7305 大崎町仮宿 1029 099-476-0548

### 交通手段

**【車の場合】** 大隅半島の曾於郡大崎町役場近く、国道220号「上町」の1つ北側（志布志側）交差点を東に入る。300mほど進み、幼稚園のある斜めの道に入る。100m先に幼稚園の運動場とプールがあり、その右手に神領古墳群の分布図付の看板があるので、位置を確認の上、300mほど進むと右手に駐車スペースがある。その左側の細い道に入り進んだ先。

**【公共交通機関】** 鹿児島中央駅からの場合：バスで「鴨池港」へ行き（15分）、垂水フェリーに乗船（40分）。垂水港で「志布志」行きバスに乗り換え。「大崎上町」下車（約1時間30分）。 空港からの場合：「鹿屋」行きバスのり、鹿屋バスセンターで「志布志」行きバスに乗り換え。「大崎上町」下車。下車後、場所がわからない場合は電話でご連絡ください。

### 調査概要

神領古墳群は、前方後円墳3基、円墳9基、地下式横穴墓8基を数える大隅地域の主要古墳群の一つです。本古墳群が所在する台地下には大型古墳として知られる横瀬古墳が所在しています。

2006年度から本古墳群の時期・性格や横瀬古墳との前後関係などの解明を目指し、その中心的な古墳と考えられる神領10号墳発掘調査を進めています。これまでの調査では墳丘の形態・規模・構造の解明を目的として実施し、とくに、きわめてリアルな顔面を表現した眉庇付冑を被った盾持ち人埴輪は大きな話題となりました。またクビレ部ではTK216型式段階の初期須恵器を含む土器群を用いた祭祀空間をきわめて良好な状態で確認しています。そのほか、前方後円墳に付随する地下式横穴墓としては最古段階に位置づけられる地下式横穴墓を新規に確認しています。

今年度は主として主体部構造の確認と墳丘西側クビレ部の調査を行います。  
主体部では昨年、凝灰岩性の刳抜式舟形石棺の破片が攪乱孔で確認されています。主体部は舟形石棺を納めた竪穴式石槨と考えられ、その構造確認を目指します。